

5. 「子どもと心をひとつにしよう。」

2006年1月1日 社会福祉法人 江刺保育園

私たち大人がよく叱る言葉のひとつに「どうして、お父さん、お母さんの気持ちがわからないの」と言うことがあると思います。子どもからすれば逆に「どうして、お母さんや、お父さんは、私の気持ちを判ってくれないんだろう。」と思うことがよくあると思います。お話ができるようになったばかりの子どもたちに、大人の気持ちを理解しなさいと言っても、その頃の子どもたちはとうてい理解することは不可能です。このくらいの子どもたちに対しては、大人が理解してあげなければならないと思います。最初にしなければならないことは、喜びや感動を共有することだと思います。喜びとは、美味しいものを食べた時の喜びの気持ち、美しいものを見たときの感動、いろいろな嬉しい感情的な出来事を、子どもと一緒に体験し、心を一つにすることです。大好きなお父さんやお母さんと、喜びを体験し、笑顔を一緒に持つ時、子どもととの強い信頼関係ができて行くと思います。

「お母さん、お父さん、子どもと一緒に喜びましょう。」



散歩で子どもが花を見つけたとき、「きれいな花だね。」と言った時「そうだね、きれいな花だね」と言ってあげて下さい。大好きなお母さんが作った料理を食べて「美味しい。」と子どもが言った時おなじように「美味しいね。」と言ってください。何気ない日常の会話の中で、子どもと同じ気持ちを持つことで、子どもたちは、自分の家族を、ますます大好きになり、大切にしようという思いを強めることでしょう。子どもの心の根底に、自分が大切にされている、親からしっかりと愛されているという確信があって、初めて、子どもは親の気持ちを理解できるようになるのです。

子どもの食事やおやつ、遊び方、絵本、オムツはずし、など、子どもの成長や子育てに関して困ったとき、相談できる人が近くにいないとき、私たちにお気軽にお電話下さい。事前に連絡下されば、直接お出でいただいてもかまいません。今年から、子どもたちを育てている皆様に、この文書で、お手伝いさせていただきます。この文書は奇数月に新しく発行します。ご意見、ご感想がありましたら下記のところまでお願いします。

江刺保育園では、園庭の開放や行事の参加、日本キリスト教団江刺教会で子育て相談を行っています。参加ご希望の方は下記の江刺保育園にお問い合わせ下さい。(11月24日)

<簡単なクリスマスケーキ>



(材料)

ロールケーキ
生クリーム

(飾り)

ミックスゼリー
チョコスプレー
ビスケット
きのこの山

(作りかた)

- ① ロールケーキを好みの厚さに切る。
- ② 切ったケーキに生クリームを塗る。
ゼリーやチョコスプレー、ビスケットを飾る。

飾りは、自由にアレンジできます。親子で楽しみながら、作ってみてください。写真のケーキは江刺保育園の子どもが作ったものです。

江刺保育園 栄養士

江刺市男石 1 丁目3-5

社会福祉法人 江刺保育園 子育て支援事業

電話 0197-35-1522 ファックス 0197-35-1741

Eメール aihoiku@pup.waiwai-net.ne.jp